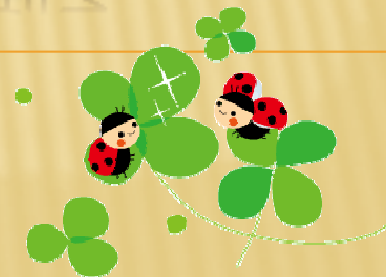




食品ロスにおける フードバンク活動について

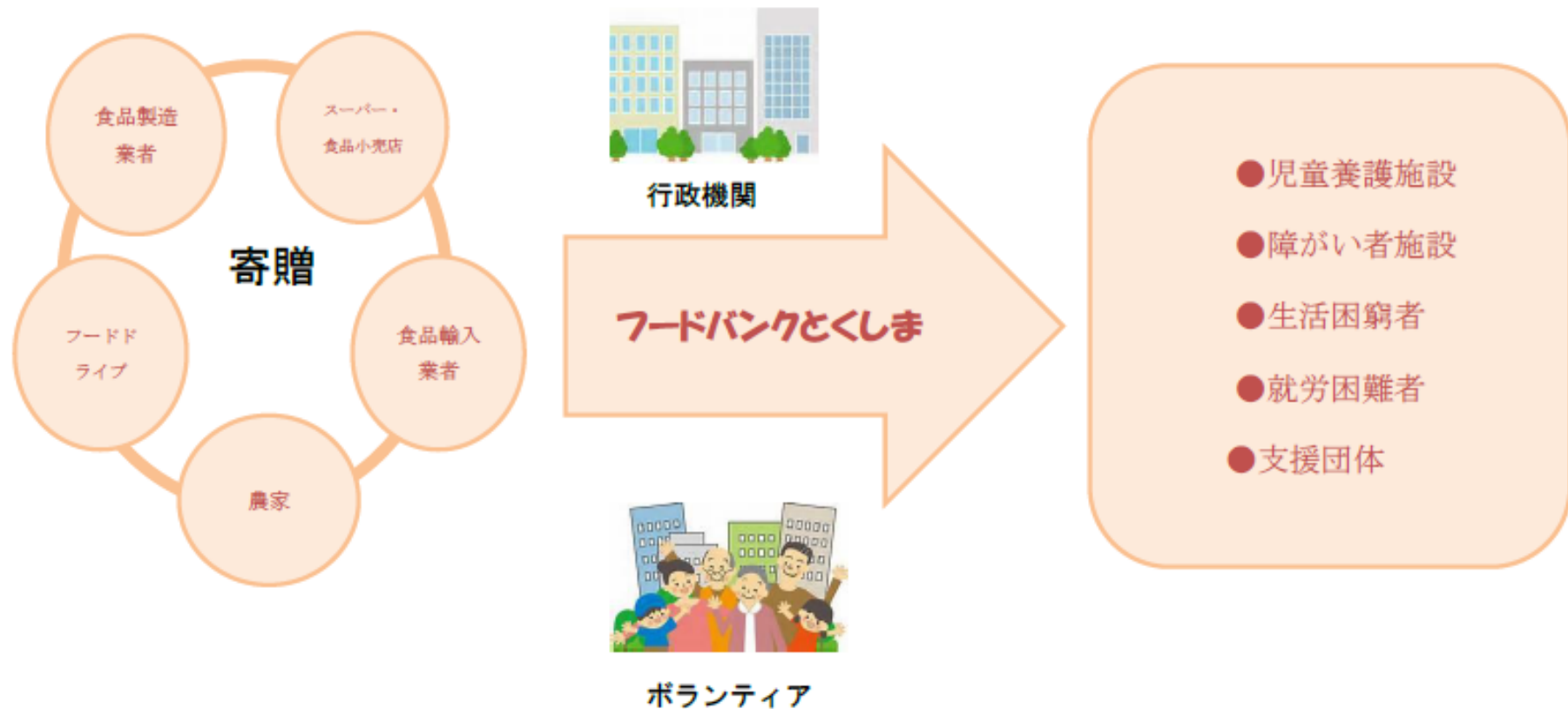


フードバンクとくしま 清田麻利子



【フードバンク活動とは？】

品質に問題がなく、包装が破損しただけの食料品や、消費期限が近づき販売できない食品・食材を企業や小売店、個人から寄贈してもらい、必要とされている団体や福祉施設などへ無償で届けるボランティア活動のことです。



フードバンクとくしま設立準備会

2013年 8月24日に準備会設立。



NPO法人フードバンク設立

2015年 2月16日にNPO法人として設立。

理事長 清田麻利子
副理事長 坂田千代子

川上健太 川越敏良

会員数 150名 (2019年9月末現在)

受領団体数 53団体 (2019年9月末現在)





フードドライブの箱



フードドライブとは

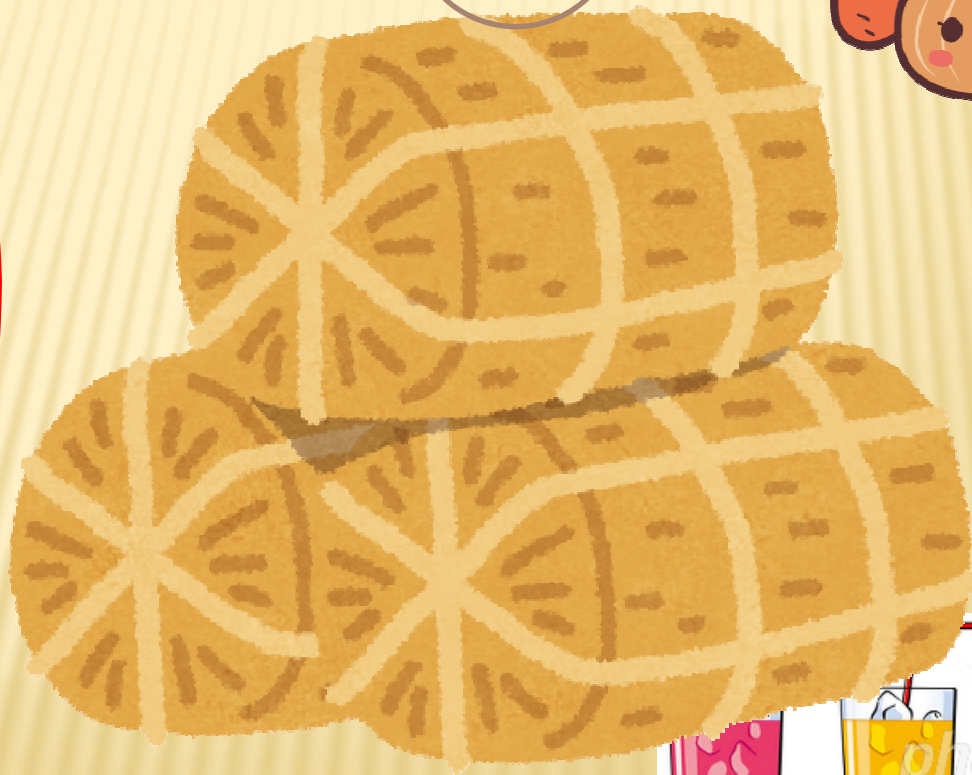
一般の家庭から使う見込みのない食品を寄付して頂く事。
お歳暮や頂いたお菓子等を寄付して頂くことが多い。



70トンを超える
食料品



フードバンクに
集まる食品



フードバンクとくしまが大切にしている 5つの柱

- ①「もったいない」から「ありがとう」への取り組み
- ②中間的就労（職業体験の場）の創造
- ③最後のセーフティネットに繋がる活動へ
- ④フードバンクとくしまの活動のネットワークを広げる活動
- ⑤こども食堂を徳島県内に広げる活動



Reduce・Reuse・Recycle

減らす・再利用・再生

「もったいない」から
「ありがとう」へ



中間的就労（職業体験の場）の創造



食べること ♥ ライフライン

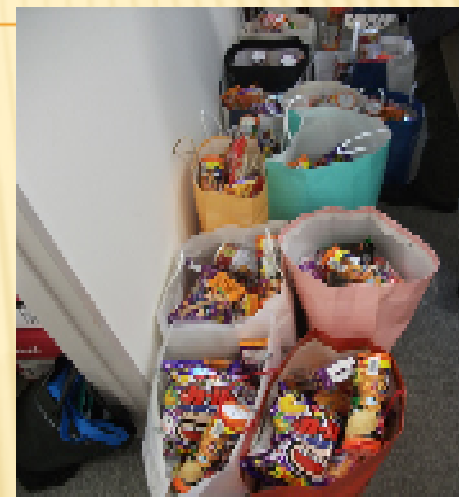




越 年 支 援

満足に年越しが出来ない方の 支援

のべ**300名**を超える方を支援する。
中には、「電気を止められている」
「ご飯を何日も食べていない」と言う方も。



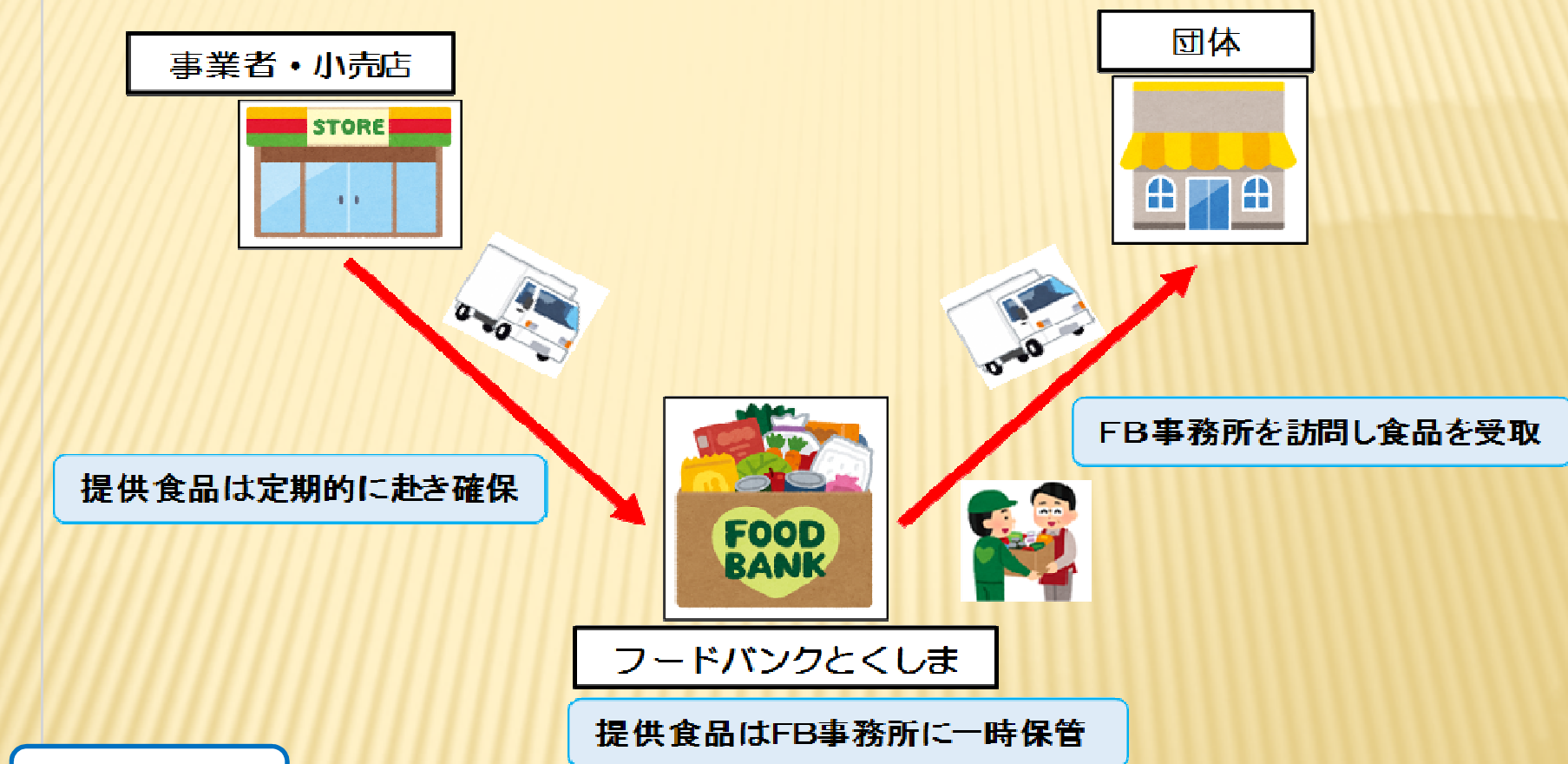
↑
3日分の食料（缶詰等）

←日用品や衣服も集める

←徳島新聞等も報道して
下さる



現在のフードバンクとくしま



課題

- 慢性的な食品不足状態にあり、「資金難」や「人手不足」のため、
- ・ 寄贈を受ける小売店等は徳島市内が中心である。
 - ・ 徳島市外や生活困窮者等の個人にまで支援の手が及びにくい。

県内における

フードバンク活動の活性化と

食品ロスのさらなる削減に向けて…



NEW!

ICTを活用したフードバンクモデル



- ・ 提供可能食品の迅速な譲渡が可能に！
- ・ 食品の提供・受取エリアが拡大！

最後に ■ ■ ■

活動のご協力のお願い

× 入会のご案内

- × 食材のご提供のお願い
- × 越年支援のご協力（平成25年～）
- × フードドライブの箱の設置のお願い



聴く身は
二音月
あいがとうまは

